

<h1>交通安全便り</h1>	令和2年 11月11日(水)  交通安全係
-----------------	--------------------------------

## 自転車鍵掛け甲子園 祝優勝

先日、ちゅうらん運動における防犯意識の高揚と校内における自転車施錠率の徹底を目的とした自転車鍵掛け甲子園において、小祿高校がCブロック（登録自転車200台以上の部）で優勝しました。

自転車通学者の防犯意識が向上し、2ロック施錠率も75%、ロック率98%でした。交通安全委員のみなさんも巡回指導ありがとうございました。豊見城警察署からも見事に防犯意識が変化したことに賞賛されました。これからも小祿高校の伝統として後輩たちにも受け継いでいきましょう。

豊見城署長からの表彰式で生徒代表あいさつ文（3学年集会にて）

今回、このような賞を授与していただき、交通安全委員を代表して、お礼を申し上げます。私たち小祿高校では、自転車通学をしている生徒も多く、自転車の登録に始まり、駐輪の場所や、駐輪の仕方のオリエンテーションがあります。しかし、講習を受けながらも、施錠の習慣を守れない生徒もいて、前からの課題でした。そこで、今年の交通安全委員会のテーマを「駐輪場でツーロックを徹底させるために、どう周知していくか」を目標にしました。

そのため、交通安全委員が、各クラスで自転車通学の生徒に対し、ツーロックのやり方を説明したり、10日間昼食時間に「鍵かけ状況調査」を行い、翌朝、各クラスに名簿を提出し、ワンロックと無施錠を伝えて、注意するというような活動をしました。

そして、9月8日に抜き打ちで、自転車の鍵かけ状況を調べたところ、自転車総数229台に対して、98%の高い施錠率でした。これは生徒一人一人が高い防犯意識を持ち、行動した結果だと思います。これからも、引き続き、安全な自転車利用とともに、高い防犯意識を持ち、確実な施錠を心がけていきましょう。

小祿高校 交通安全委員長



**「鍵掛け甲子園」小祿高が優勝**  
 豊見城署長から表彰状  
 自転車窃盗の被害防止と防犯意識向上を目的とした「自転車鍵掛け甲子園」で、那覇市の小祿高校（上地勇人校長）が優勝した。10月29日、同校で與儀淳豊見城署長から表彰状が授与された。生徒を代表してあいさつした、交通安全委員長の瑞慶山美羽さん（18）は「安全な自転車利用と、高い防犯意識をこれからも持ち続けた。自転車の鍵掛け甲子園で優勝した小祿高校の生徒は、10月29日、那覇市鏡原町の同校と激励した。」

「鍵掛け甲子園」と話した。同甲子園は今年6～8月、県内高校を対象に自転車利用台数の規模別で開催された。小祿高校が優勝したのは自転車利用200台以上の部。同校に駐輪された自転車の施錠状況や防犯意識を、警察官が抜き打ちで調べたところ、施錠率や登録率が最も高かった。

與儀署長は「皆さんは防犯意識の状況が県内でも最も高いなど、独自の取り組みが評価された。甲子園は終了したが、これらの取り組みを継続して安心安全な学校生活を送ってほしい」と激励した。

